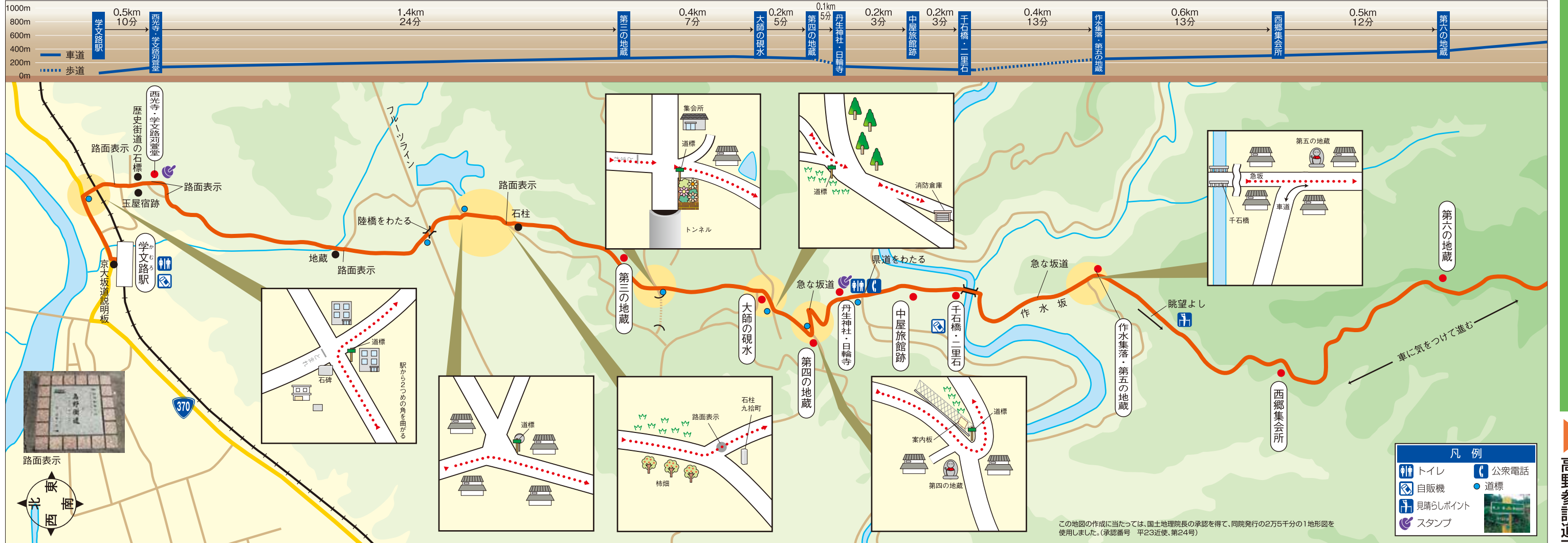


# 高野参詣道京大坂道 学文路駅(橋本市)～不動坂口女人堂(高野町)

歩行距離 9.5km  
標準歩行時間 3時間26分  
標準所要時間 4時間57分

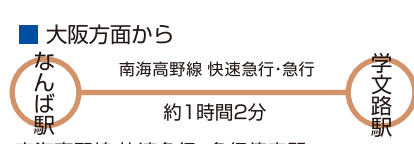
京都府八幡市・大阪市・堺市から東・中・西高野街道が河内長野市までに合流し、紀見峠を越えて和歌山県に入り、学文路駅から宿場跡をたどりながら不動坂口女人堂へ至る京大坂道。

※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)



## スタート地点までのアクセス

大阪方面からは、南海高野線「なんば駅」を起点に高野山極楽橋行き快速急行または急行を利用して「学文路駅」へ。  
JR和歌山線をご利用の場合は、橋本駅から南海高野線にて「学文路駅」へ。



南海高野線 快速急行・急行停車駅  
なんば、新今宮、天下茶屋、堺東、北野田、金剛、河内長野、三日月町、美加の台、林間田園都市からの各駅  
急行は上記河内長野までの停車駅と河内長野からの各駅

## 六地藏

江戸時代に京大坂道の参詣者の安全登山を祈って作られた六地藏であり、今も子安地藏として信仰されています。六地藏の第1の地藏は橋本市清水地区、第2の地藏は橋本市南馬場地区、第3の地藏は九度山町繁野地区、第4の地藏は九度山町河根地区、第5の地藏は高野町作水地区、第6の地藏は高野町桜茶屋地区にあります。

## 標準の歩行記録(参考行程:見学時間等を含む)

学文路駅	西光寺・学文路苅萱堂	丹生神社・日輪寺	第五の地藏
10:02	10:12	10:30	11:11
11:25	11:44	12:00	(休憩)
第六の地藏	極楽橋	不動坂口女人堂	
12:25	13:00	13:57	14:05
(昼食・休憩)	(休憩)		14:59

・当地には、携帯電話の不通区間がございますので留意下さい。  
・獣類の出没、冬期には積雪情報に充分ご注意下さい。

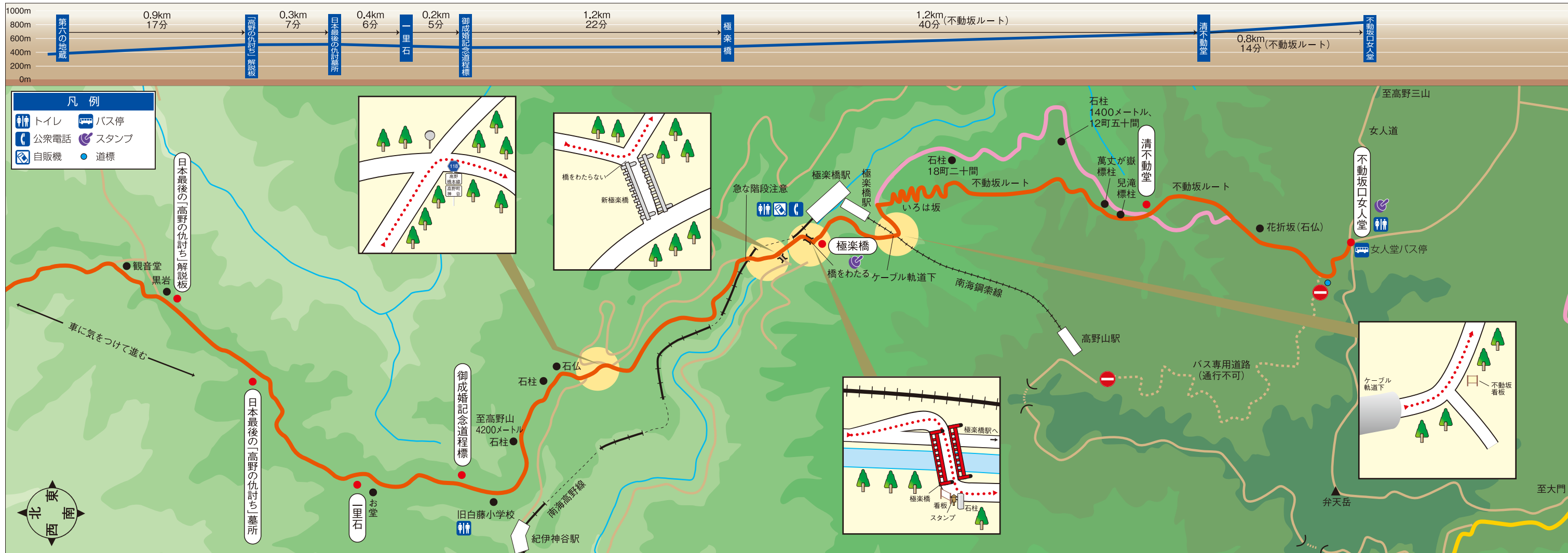
「高野参詣道京大坂道」学文路駅～不動坂口女人堂①  
高野参詣道京大坂道② (P18)

# 高野参詣道京大坂道 学文路駅(橋本市)～不動坂口女人堂(高野町) ②

歩行距離 9.5km  
標準歩行時間 3時間26分  
標準所要時間 4時間57分

当ルートのご案内(ガイド)についてのお問い合わせは、高野町観光振興課 ☎0736-56-2780  
九度山町観光協会 ☎0736-54-2019 はしもと広域観光案内所 ☎0736-33-3552

※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)



## 日本最後の「高野の仇討ち」

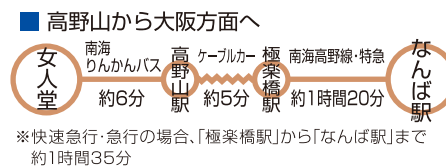
文久2年(1862)に播州赤穂藩においてお家騒動があったことが発端となって、明治4年(1871)2月30日(旧暦)に高野山の近くの宿場である神谷の黒岩付近で仇討ちがありました。この事件から2年後の明治6年(1873)に政府から「復讐禁止令」が出されて仇討ちは禁止となったことから、「日本最後の仇討ち」とされています。討たれた7名は地元の村人によって「殉難七士の墓」として解説板の先の墓所にお祀りされています。

## 不動坂

現在の極楽橋から不動坂口女人堂までは、高野山開創1100年を期に、大正時代に改修が行われ、幅員・ルートともに大幅に変更されたルート(ピンク色)と、難所であった「いろは坂」を通るルート(赤色)があります。

## お帰りは

不動坂口女人堂到着後は、南海りんかんバス「女人堂」バス停より「高野山駅」へ。「高野山駅」からは、ケーブルカーを利用して「極楽橋駅」へ。「極楽橋駅」より南海高野線を利用してお帰り下さい。



## ひとくちメモ

高野山内は、点在する見所を、時間をかけてじっくり歩きたいものです。散策した日は、宿坊で宿泊のうえ、朝から参拝し歩いた方が、より高野山の奥深さを味わっていただけることでしょう。  
山内では、現在50カ寺が宿坊寺院としてご利用いただけます。それぞれに特色があり、美しいお庭の鑑賞、修行僧が配膳してくれる精進料理、本堂での早朝勤行など、日常とは異なった時間をお過ごしいただけることでしょう。  
お問い合わせ：(一社)高野山宿坊協会 TEL.0736-56-2616